

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営の基本理念

創造と調和を基本に、社会・自然・人との調和を大切にしながら、社会の求める良い製品を作り出す企業を目指す

営業利益率
20%以上

ROE
15%以上

売上高総資産回転率
1.0以上

② 中長期の経営戦略

1. 既存フォトマスク事業の収益力向上

有機ELパネル用フォトマスク需要増加に対応。生産能力向上と高精細対応を目的とした成長投資を実施

3. 関連子会社によるグループ力向上

台湾での製造販売、中国・韓国での販売連携強化。アサヒテック株式会社の統合によるグループ総合力向上を推進

2. 新規事業立ち上げによる収益拡大

RFID分野「エクストリームタグ」、ヘルスケア分野「デジタルコルポスコープQ-CO」「電気刺激装置WILMO」の拡販と早期黒字化を目指す

4. 経営基盤の強化

コーポレート・ガバナンス強化、人材育成、環境負荷低減、社会貢献に注力。経営人材とプロフェッショナル人材の獲得育成を重視

③ 対処すべき課題

① フォトマスク事業の成長投資

- ・有機ELパネルの高精細化・高機能化への対応
- ・スマートフォン・IT製品向けの需要獲得
- ・生産能力向上への投資実行

② 新規事業の早期黒字化

- ・RFID分野での「エクストリームタグ」拡販
- ・ヘルスケア分野での製品拡販と新製品開発
- ・M&Aを含めた新領域参入の検討

③ グループ総合力の向上と人材確保

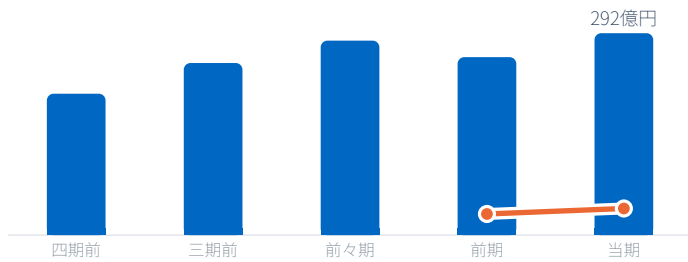
- ・台湾・中国・韓国での既存顧客シェア向上と新規開拓
- ・アサヒテック株式会社統合による統合シナジー創出
- ・経営人材とプロフェッショナル人材の育成獲得

面接で使えるポイント

- ・エレクトロニクスとテクノロジーの力で社会貢献するパーパスのもと、営業利益率20%以上・ROE15%以上を目指す経営戦略
- ・スマートフォン向け有機ELパネル用フォトマスク需要増加に対応した成長投資と高精細技術開発
- ・RFID・ヘルスケア分野の新規事業立ち上げと、人材育成を経営の源泉とした持続的成長への取り組み

証券コード 6677

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
29.2億円営業利益率
13.2%財務健康度
76点 / 100点

要するに

大型フォトマスクの設計・製造・販売を主力事業とする電気機器メーカー

主力事業・セグメント

- LargeSizePhotoma 98.6%
- ScreenMask・金属Mas 1.1%
- ソリューション 0.3%

強み・特徴（公開データから）

- 営業利益率13.2%の安定した収益性
- 財務健康度76点と財務基盤が健全
- 将来性評価は晴れ時々曇り

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 61.7（当サイト算出の参考指標）

平均年収
754万円

電気機器内 83位/225社

平均年齢
43.4歳

電気機器内 106位/225社

平均勤続
12.8年

電気機器内 174位/225社

女性管理職
5.6%

電気機器内 88位/182社

男性育休
83.3%

電気機器内 80位/171社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: (株)エスケーエレクトロニクス【6677】：決算情報

